

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 9 月 3 日

水戸地方裁判所民事部

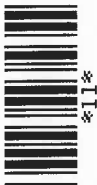
裁判所書記官 武 井 淳 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 10 月 3 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 10 月 10 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 10 月 17 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 11 月 7 日 午前 10 時 00 分 場 所 水戸地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 10 月 20 日 午前 9 時 00 分から 令和 7 年 10 月 21 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 9 月 3 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	710,000 568,000		142,000	41,642	0



物 件 目 録

1 所 在 北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前402番地

家屋 番号 402番

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 94.81平方メートル
2階 45.54平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 3月11日

水戸地方裁判所民事部

裁判所書記官 清 田 真理奈

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

本件建物のために、その敷地（地番402番4，地積662.13平方メートルの一部，所有者D）につき賃借権が存する。買受人は、地主の承諾又は裁判等を要する。

地代代払の許可あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前402番地

家屋 番号 402番

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 94.81平方メートル
2階 45.54平方メートル

共有者 A 持分3分の1

共有者 B 持分3分の1

共有者 C 持分3分の1



令和6年（ケ）第164号
令和6年12月3日受理
令和7年1月7日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所

執行官 大 宮 健 男

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前402番地

家屋 番号 402番

種 類 居宅

構 造 木造瓦葺2階建

床 面 積 1階 94.81平方メートル
2階 45.54平方メートル

共有者 A 持分3分の1

共有者 B 持分3分の1

共有者 C 持分3分の1

(建物用〈単独〉)

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
建物	物件1	
種類、構造及び 床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない 附属建物	☒ ない ☐ ある [種類： 構造： 床面積：	
占有者及び 占有状況	☒ 建物共有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅（空き家） として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり ☐	
その他の事項		
執行官保管の 仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地 (目的外土地)	「目的外土地の概況」のとおり	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

(目的外土地用〈単独〉)

目的外土地の概況 (物件1関係)		
所 在	北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前	
地 番	4 0 2 番 4	
地 目	☒ 宅地 ☐ 山林 ☐ 雑種地 ☐ 畑 ☐ 田 ☐	
地 積	2 4 1 . 1 4 平方メートル (☐ 全部 ☒ 一部)	
所 有 者	☐ 建物所有者 ☒ その他の者 (D)	
そ の 他 の 事 項		
■関係人(■B(建物共有者) ■D(土地所有者))の陳述／■提示文書(回答書、契約書)の要旨		
占 有 権 原	☐ 所有権 ☐ 地上権 ☒ 賃借権 ☐ 使用借権 ☐	
占 有 開 始 時 期	平成9年10月16日 (本件建物建築年月日) 頃	
最 初 の 契 約 日	不明	
契 約 等 期 間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
更 新 の 種 別	☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現 在 の 契 約 等 期 間	平成25年1月1日から ☒ 令和15年12月31日まで 20 年間 ☐ 期間の定めなし	
契 約 等 貸 主	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 ()	
当 事 者 借 主	☒ 建物共有者 ☐ その他の者 ()	
地代・支払時期等	毎年43, 764円 (毎年12月末日限り当年分支払)	
地 代 前 払	☒ ない ☐ ある (金 円 分まで)	
敷 金 ・ 保 証 金	☒ ない ☐ ある (□敷金 円 □保証金 円)	
特 約 等		
地 代 滞 納	☒ ない ☐ ある (現在 金 円)	
契 約 解 除	☒ ない ☐ ある ()	
訴 訟 提 起 等	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号) ☐ ある [□係属中 □終局 ()	
そ の 他	地代代払許可決定あり。	
執 行 官 の 意 見	☒ 上記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
☒ B (共有者)	本件建物は現在空き家です。敷地利用関係は有償です。
☒ D (目的外土地所有者)	本件建物敷地として私の所有地を賃貸していますが、貸している面積の具体的な形状は不確定の部分があります。また、北東側の公道と本件敷地間の木の擁壁が腐食している状態です。なお、本件建物玄関付近の敷地内に本件建物の居住者が飼っていたペットの墓があります。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 本件物件の状況は、別紙土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 関係人の陳述、現況等により、2枚目のとおり占有認定した。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年12月3日(火) :-:	執行官室(文書)	市役所宛て照会(回答あり)
6年12月5日(木) 8:40-8:45	水戸地方法務局	目的外土地登記簿謄本申請・受領
6年12月5日(木) 10:30-10:40	物件所在地 (全戸不在)	物件特定、占有調査、立入調査、写真撮影
6年12月5日(木) :-:	執行官室(文書)	共有者ら照会(解錠文付き) D宛て照会(回答あり)
6年12月25日(水) 10:00-10:25	物件所在地	物件特定、占有調査、立入調査、写真撮影 評価人同行
6年12月25日(水) 15:30-15:40	執行官室(電話)	Dから聴取
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和6年12月25日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 E を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

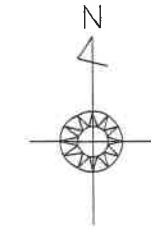
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(6 枚目)

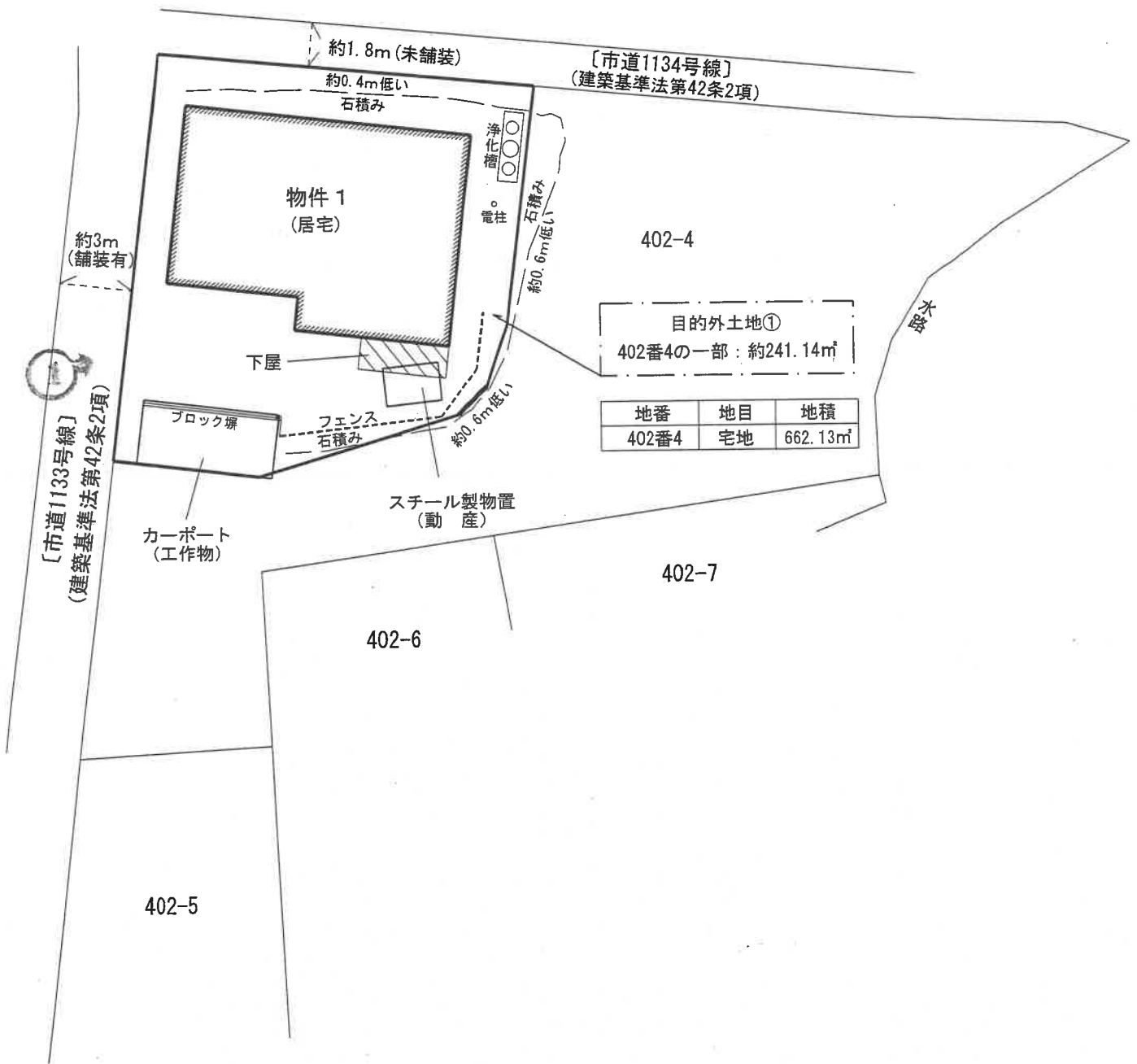
土地建物位置関係図

令和6年(ケ)第164号

写真撮影位置方向



縮尺約1/250

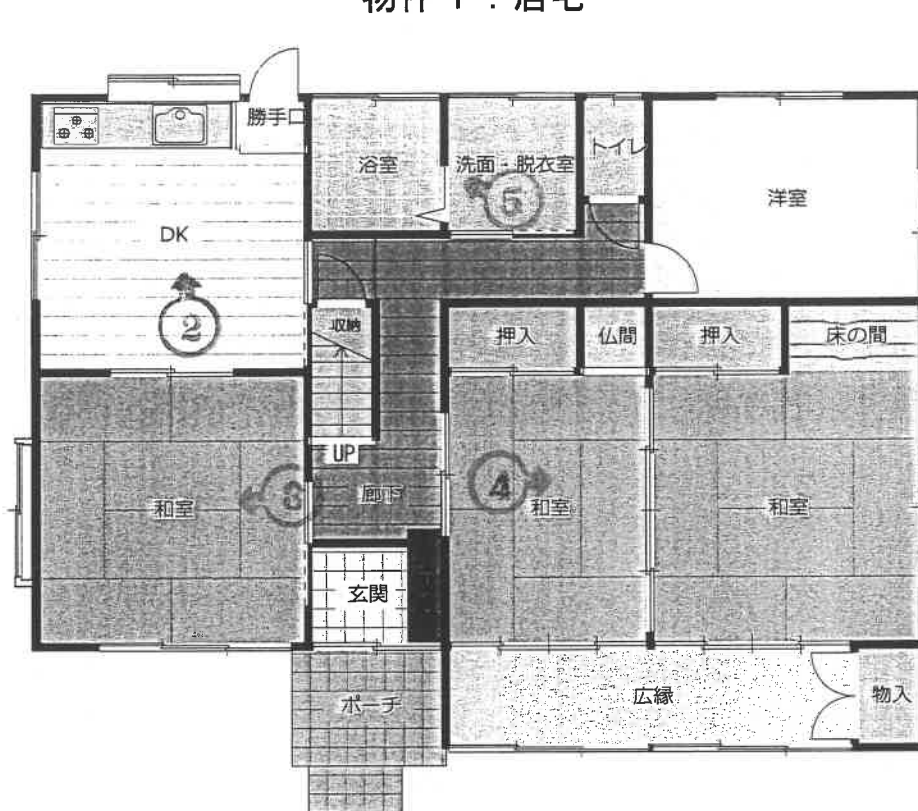


※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

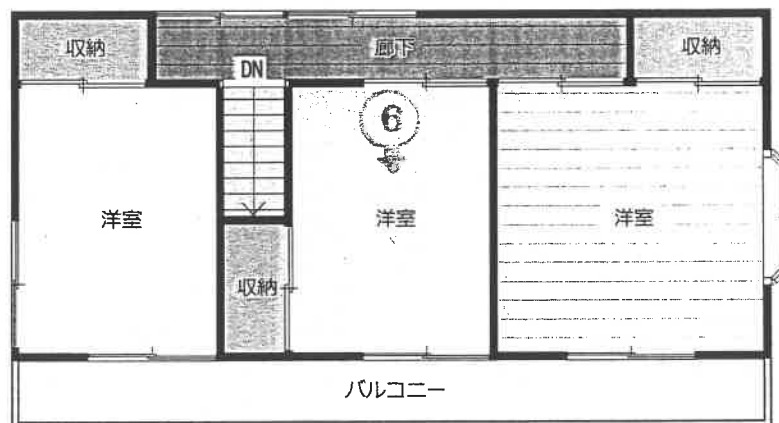
令和6年（ケ）第 164号

物件1：居宅



1階 94.81㎡
(登記に同じ)

←○写真撮影位置方向



2階 45.54㎡
(登記に同じ)

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。



(写真 1)



(写真 2)



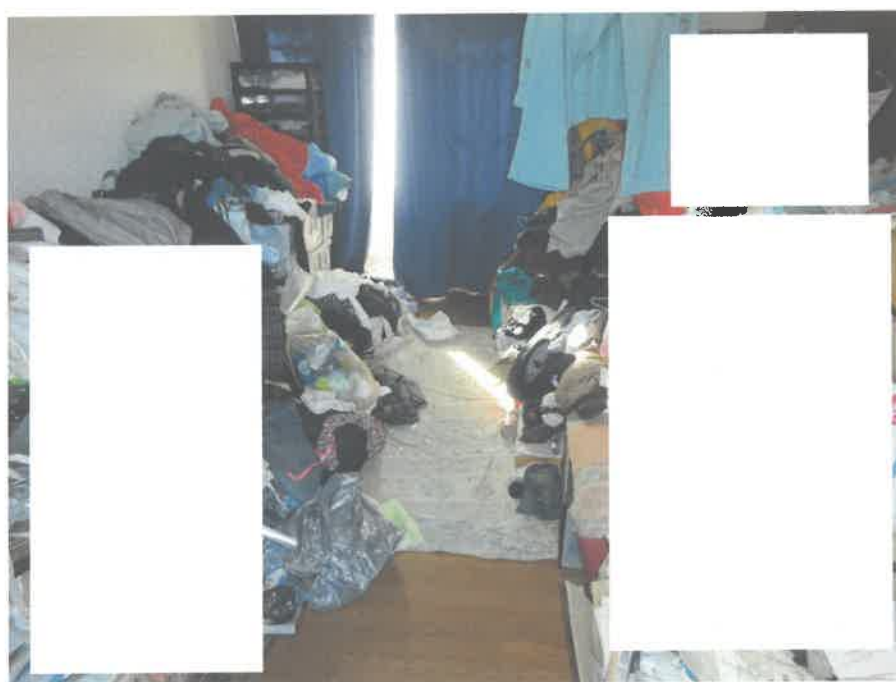
(写真 3)



(写真 4)



(写真5)



(写真6)

令和 6年（ケ）第 164号
令和 6年12月 3日 受 命
令和 6年12月25日 現地調査
令和 7年 2月 3日 評 価
令和 7年 2月 4日 提 出

水戸地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
齋藤 清人

第1 評価額

番号	評 価 額
物件1	金 710,000円

※本件建物価格は、目的外土地①の敷地利用権価格を加算した価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	3 頁物件目録記載のとおり	同左
特記事項			
・ 本件建物敷地である目的外土地①は下記のとおりである。 → 【目的外土地①】 所在：北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前 地番：402番4 地目：宅地 地積：662.13m²のうち約241.14m²			

物 件 目 録

- 1 所 在 北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前402番地
- 家屋 番号 402番
- 種 類 居宅
- 構 造 木造瓦葺2階建
- 床 面 積 1階 94.81平方メートル
2階 45.54平方メートル
- 共有者 A 持分3分の1
共有者 B 持分3分の1
共有者 C 持分3分の1

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（目的外土地①）

位 置 ・ 交 通	J R 常磐線「磯原」駅の南西方約5.9km（道路距離、以下同じ） バス(巡回バス)停「常磐炭鉱前」の南東方約300m (別添「物件位置図」参照)	
付 近 の 状 況	付近は、幹線道路背後の農地が多い中に一般住宅が見られる住宅地域である。最寄駅や各種商業施設等に距離があり、生活利便性はやや劣るエリアと思料される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 埋 蔵 文 化 財 包 蔵 地 指 定	都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし 60% 200% 指定なし なし
画 地 条 件	【目的外土地①】 間口：約16.5m(西側) 奥行：約15.5m 形状：やや不整形地 地積：約241.14m²(借地数量) ※借地範囲の特定に関しては、現実の土地の利用状況、既存境界杭の位置、土地所有者の主張、建築計画概要書の配置図等を基に現地概測にて範囲を特定したものであり、実際の借地範囲等については不確定要素を含む点に留意を要する。 接面状況：西側及び北側市道に接面する角画地 地勢：北側～東側～南東側の石積みによる高低差があるほかは概ね平坦である。 高低差：西側市道とほぼ等高。 北側市道より約0.4m高い。 東側側隣地より約0.6m高い。 南側隣地より約0～0.6m高い。	
接面道路の状況	○西側市道<1133号線> ：幅員約3m、舗装有、建築基準法第42条2項道路 ○北側市道<1134号線> ：幅員約1.8m、未舗装、建築基準法第42条2項道路 ※西側及び北側市道共に、道路の中心線から2mのセットバックが必要である。	

土地の利用状況等	建物共有者が物件1建物(居宅)の敷地として利用している。 <物件1建物の敷地に対する用益権の内容> ○占有権原：借地権(賃借権) ※借地契約内容等の詳細については、現況調査報告書記載の通りである。 ○借地権(賃借権)の範囲 物件1建物 目的外土地①の契約地積約241.14㎡
供給処理施設	【上水道】あり 【ガ ス】なし ※個別プロパンガス利用 【下水道】なし ※個別浄化槽使用 (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	公開資料に基づく調査並びに土地使用の履歴等から推定して、土壌汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと判断される(土壌汚染に関連した市場性修正は行わない)。但し、評価人としての調査には限界があるため、詳細については別途専門調査機関による調査を要する。
特 記 事 項	(1) 動産、工作物等の本地の現況について 目的外土地①上には、物件1建物に付随する下屋のほか、カーポート(工作物)、スチール製物置(動産)等が存する(別添、土地建物位置関係図参照)。また、物件1建物の玄関付近の敷地内にペットの墓があるとの目的外土地①の所有者Dの陳述があった。 (2) 地中埋設物の存在について 現場を目視した結果、地中埋設物の存在を視認させる状況は特に見受けられなかった。但し、掘削してみないことには詳細は不明である。 (3) 対象地は、目視の範囲内の調査において、東日本大震災の影響による形状の変化、亀裂・陥没等の特記すべき事項は見られなかった。但し、目視出来ない部分及び瑕疵の詳細については、専門調査機関による詳細調査を行わないと確定できない。

2 建物の概況及び利用状況（物件1）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成 9年10月16日新築 約27年 満了
仕様	構造 木造 屋根 瓦葺 外壁 サイディング 内壁 ビニールクロス貼 等 天井 ビニールクロス貼 目透かし天井 等 床 合板フローリング、畳 等 設備 電気・ガス・給排水衛生設備 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明である。	
床面積（現況）	1階 94.81㎡ 2階 45.54㎡ (延) 140.35㎡ 増築等はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階 層 2階建 現況用途 居宅 間 取 り 別添「建物間取図(略図)」のとおり	
品等	使用資材 普通 施工 普通	
保守管理の状態	保守管理の状態は「やや劣る」と判断した。	
建物の利用状況	建物共有者が本建物を居宅(空き家)として使用している。	

特 記 事 項	(1) 建築確認等について（北茨城市役所建築指導課調べ） ・ 建築確認(平成9年4月14日付・第14号) - 主要用地：住宅、工事種別：新築 ・ 工事完了後の検査済証は無し (2) 本建物の損傷等の状況について 本建物の内外部を確認した結果、築年数相応の経年劣化が進行しており、内壁の汚損やひび割れ、床の汚損等が見られた。 なお、シロアリ被害や雨漏りのほか建物の傾き等の詳細については専門調査機関による調査を経ないと確定できない。 (3) アスベスト関連事項について 非飛散性アスベスト使用建材、飛散性（吹付け）アスベストは目視する限りにおいて使用されている可能性は少ない。アスベスト使用リスクは木造住宅の範囲内であり、使用可能性による市場性修正を要しないものとした。
---------	--

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
200,000	140.35	0.035	980,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

エ 現 価 率

経過年数約27年、経済的全耐用年数24.0年、経済的残存耐用年数0.0年、観察減価及び中古建物の市場性減価30%、残価率5%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率5%＋(1－5%)×(経済的残存耐用年数0.0年／経済的全耐用年数24.0年)}×(1－観察減価30%)÷0.035

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

目的外土地

土地 符号	標準画地 価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	土地利用権 等割合 オ	土地利用権 価格(円) ア×イ×ウ×エ×オ
①	14,600	0.78	約241.14	0.90	賃借権 0.25	620,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 北茨城(県)-1

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $19,000\text{円}/\text{㎡} \times 99.7/100 \times 100/100.0 \times 100/129.8 = 14,600\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準的±0.0

◇地域格差：街路条件(道路の系統連続性+3.0) 交通・接近条件(駅への接近性+5.0)
 環境条件(周辺環境+20.0)

イ 個別格差：形状▲10 高低差▲5 角地+2 セットバック減価▲10

ウ 地積：契約地積

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	980,000	+620,000		0.63	0.70	710,000
一括価格(合計)						710,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：借地権付建物であることによる市場性の減退に伴う減価▲30
 借地範囲について不確定要素を含むことによる減価▲10

オ 競売市場修正：評価の条件記載欄の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 北茨城(県)-1

所 在：茨城県北茨城市中郷町足洗字西宿543番6

地 目：宅 地

価 格：19,000円／ m^2

位 置：J R 常磐線「磯原」駅の南西方約2.6km

価 格 時 点：令和 6年 7月 1日

地 積：211 m^2

供給処理施設：水道

接 面 街 路：西側4.5m市道

用途指定等：都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし
(建蔽率60%、容積率200%)

地域の概要：中規模の一般住宅が建ち並ぶ中学校に近い既存の住宅地域

第7 附属資料

1. 物件位置図
2. 周辺見取図
3. 地図に準ずる図面写
4. 地積測量図写
5. 建物図面・各階平面図写
6. 土地建物位置関係図
7. 建物間取図(略図)

以 上

物件位置図



地理院地図(電子国土Web)を加工して作成



周辺見取図

複製許諾証

ZENRIN

ゼンリン

榎村工業

村田商会

竹中工務店

北茨城産機

10

酒のすがや

10

物件

ベスト
サービス

サン・コーポラス中郷3号棟

公園

(有)竹中建設

石岡導水
ポンプ場

大北川

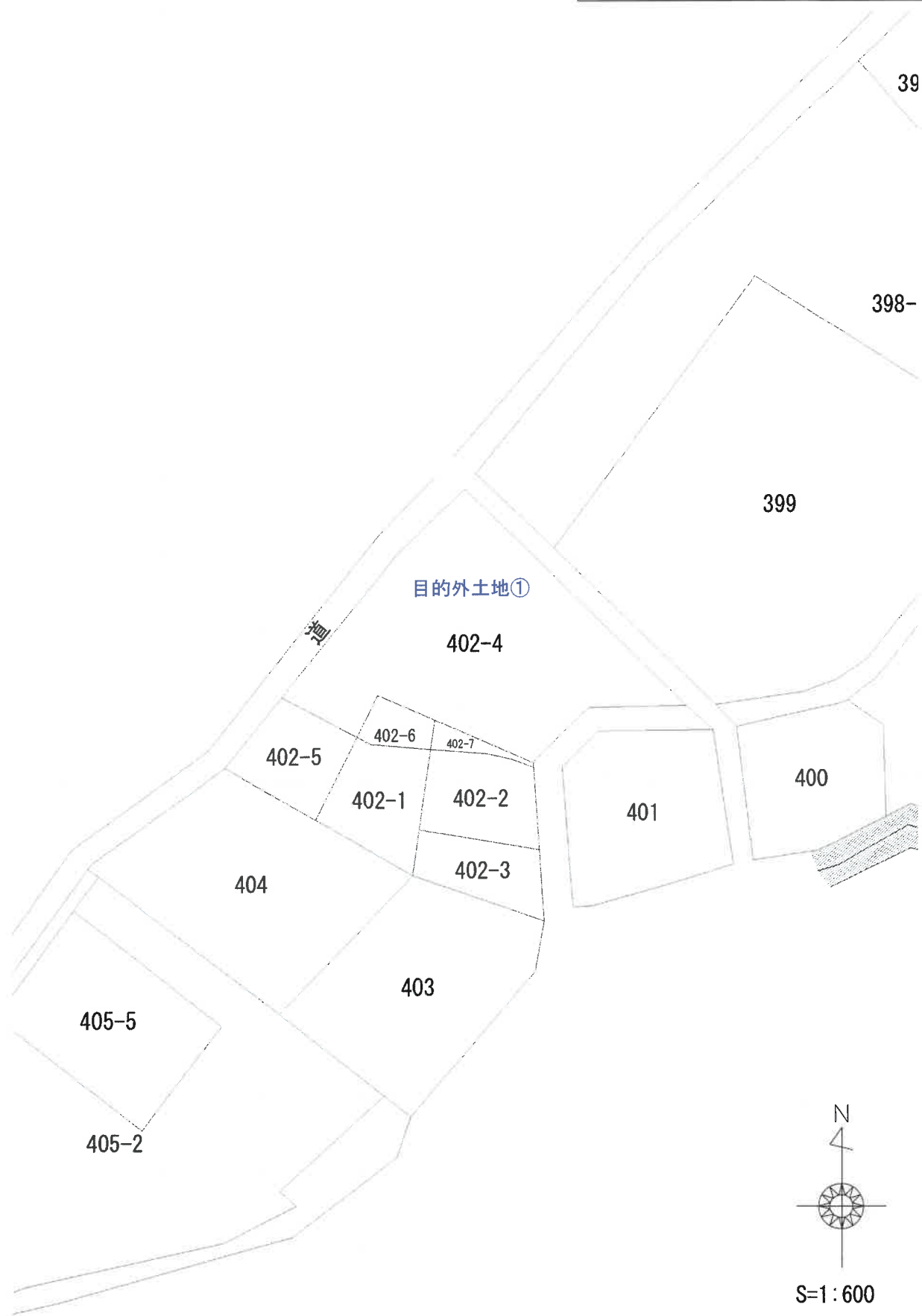
孝行橋

N

縮尺：約1/2,500

ZENRIN 住宅地図を加工して作成

地図に準ずる図面写



地積測量図

地番	402番4、402番5
土地の所在	北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前

恒久的地物の名称及び座標値（任意座標）

符号	番号	名称	X座標	Y座標
B-石15-1	(土地改良団種点)	コンクリート杭	86554.528	76987.846
B-石15-2	(土地改良団種点)	コンクリート杭	86545.610	77048.494

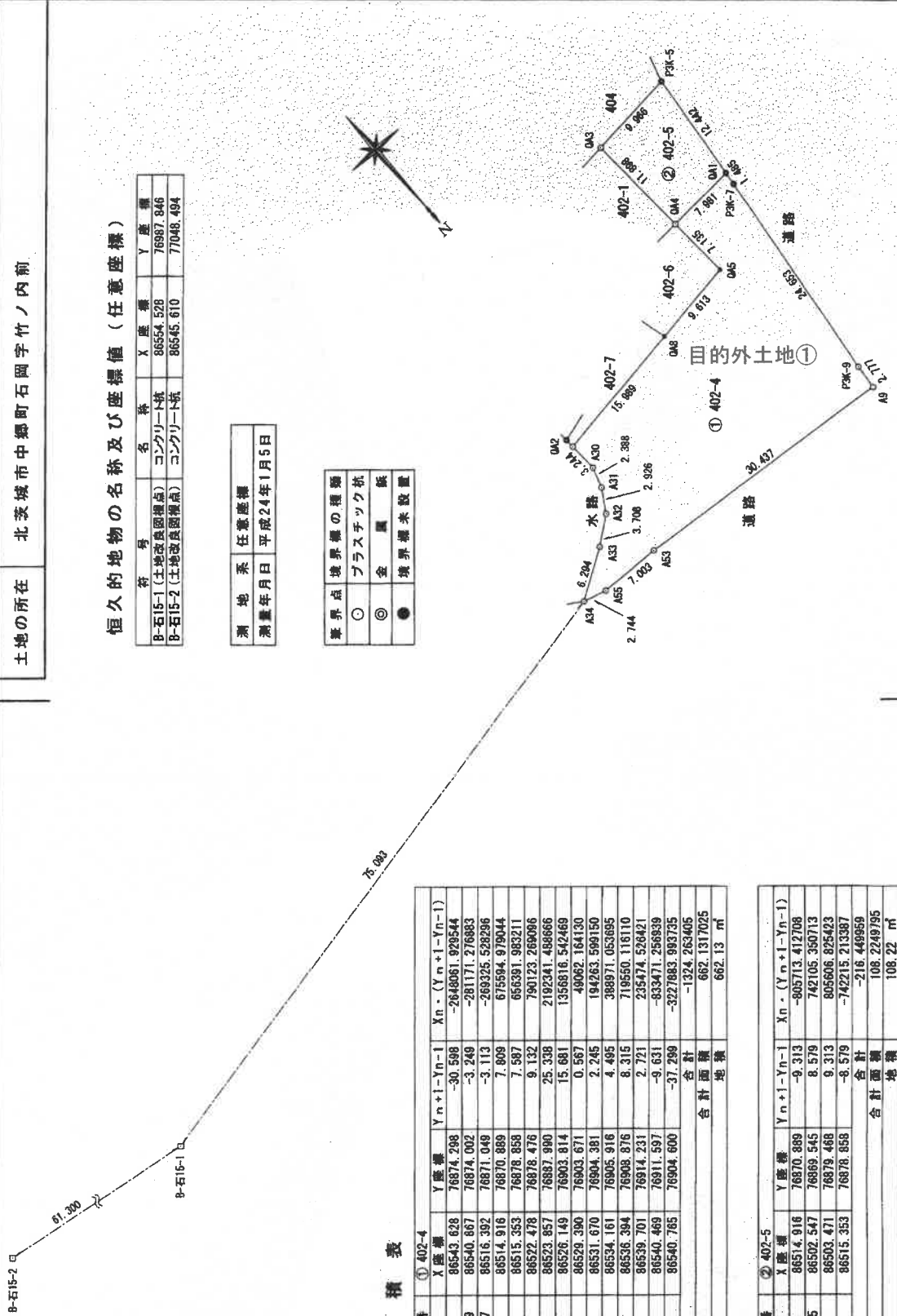
測地系	任意座標
測量年月日	平成24年1月5日

境界点	境界線の種類
○	プラスチック杭
◎	金属板
●	境界線未設置

求積表

地番	① 402-4				
NO	X座標	Y座標	$Y_{n+1} - Y_n - 1$	$X_n - (Y_{n+1} - Y_n - 1)$	
A9	86543.628	76874.298	-30.598	-2648061.929544	
P3K-9	86540.867	76874.002	-3.249	-281171.276883	
P3K-7	86516.392	76871.049	-3.113	-269325.528296	
Q41	86514.916	76870.889	7.909	675594.979044	
Q44	86515.353	76878.858	7.967	656391.983211	
Q45	86522.478	76878.476	9.132	790123.269066	
Q48	86523.857	76887.990	25.338	2192341.488666	
Q47	86526.149	76903.814	15.681	1356816.542469	
A30	86529.390	76903.671	0.567	49062.164130	
A31	86531.670	76904.381	2.245	194263.599150	
A32	86534.161	76905.916	4.495	388971.053895	
A33	86536.394	76908.876	8.315	719550.116110	
A34	86539.701	76914.231	2.721	235474.526421	
A55	86540.469	76911.597	-9.631	-833471.256839	
A53	86540.765	76904.600	-37.299	-3227683.993735	
合計				-1324.263405	
合計面積				662.1317025	
地積				662.13 m ²	

地番	② 402-5				
NO	X座標	Y座標	$Y_{n+1} - Y_n - 1$	$X_n - (Y_{n+1} - Y_n - 1)$	
Q41	86514.916	76870.889	-9.313	-805713.412708	
P3K-5	86502.547	76869.545	8.579	742105.350713	
Q43	86503.471	76879.488	9.313	805606.825423	
Q44	86515.353	76878.858	-8.579	-742215.213387	
合計				-216.449959	
合計面積				108.2249795	
地積				108.22 m ²	



作成者		申請者		縮尺	1/500
(平成24年3月2日作成)					

各階平面図

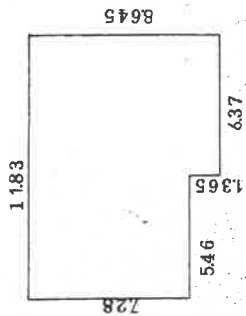
整理番号 910456

建物図面 各階平面図

家屋番号 402

建物の所在 北茨城市中郷町石岡字竹ノ内前402番地

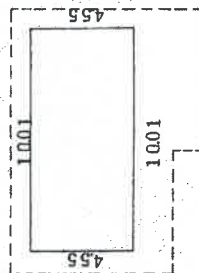
1階



求積 $5.46 \times 7.28 = 39.7488$
 $6.37 \times 8.645 = 55.0686$
 計 94.8174

床面積 94.81 m^2

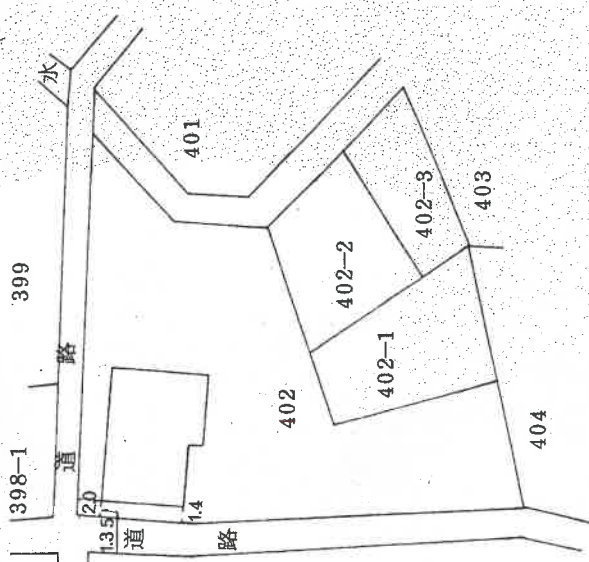
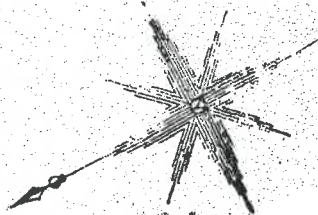
2階



求積 $10.01 \times 4.55 = 45.5455$

床面積 45.54 m^2

物件 1



建物図面・各階平面図写

作製者

7日作製

縮尺 1/250

申請人

縮尺

1/500

(茨城県土地区画整理委員会用紙)

19.10.22

A3版をA4版に縮小

土地建物位置関係図

令和6年（ケ）第 164号



縮尺約1/250



※この図面は現地概測等により作成したものであり、実測図ではありません。

建物間取図（略図）

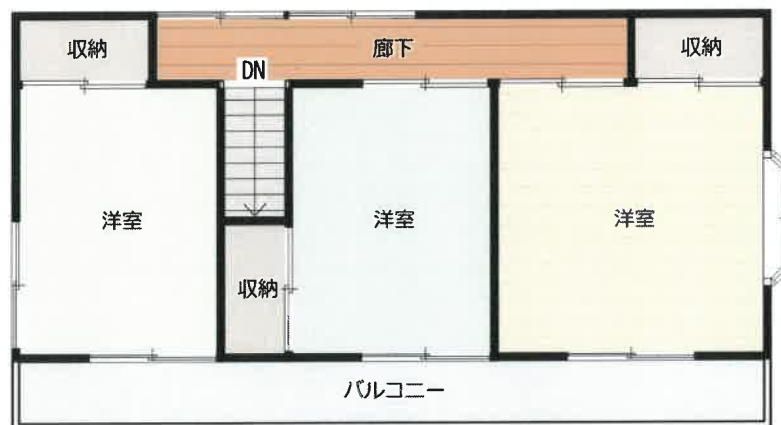
令和6年（ケ）第 164号

物件1：居宅



縮尺約1/100

1階 94.81㎡
(登記に同じ)



2階 45.54㎡
(登記に同じ)

※図面と現況が異なる場合は現況が優先となります。